

項番	議題	主なご意見	対応方針
1	2.報告 前回の意見 への対応に ついて	資料2(環境基本計画策定スケジュール)について、市民・事業者アンケートの実施時期は12月上旬～下旬になっている。12月は忙しい時期であるため、回収率の低下が懸念される。	2月の審議会で集計結果を報告するためには1ヶ月以上作業時間を要するため、12月初めに配布、12月下旬までに回収することを想定しております。
2		環境像や基本方針を検討した後にアンケートを進めるべき。	環境像については複数案検討し、アンケートで調査する方向を想定しております。
3		資料3のP1新型コロナウイルスの影響について、「効果的であるか」という表現に違和感がある。「より効果的」等の表現に改めるべき。	表現を改めます。
4		イベント等は、実施回数が0とならないように人数を減らすなどの形での実施をお願いしたい。	イベント等の実施の際に努力してまいります。
5		意見照会で寄せられた各委員の意見の取り扱いとするのか検討する必要がある。	答申書の中で、委員の方々のご意見を反映させていきます。
6		資料3に掲載されている各委員の意見について、できる限り答申に反映してもらいたい。反映したものに色を付けたり、答申の何ページに載っているか等示してもらえるとよい。	
7	3.議題	資料6-2(府中市における主要な環境課題の抽出について)には「文化」が入っていない。府中の特色として歴史・文化が抜けていてよいのか。	文化の要素を主要な課題に追加いたします。
8		国や都の動向について、資料6-2に課題として記載されているものの、それに対して市はどうするかが、示されていない。	国や都の動向を受けての方針・新たな取組等について、庁内の調整等を含め、今後検討してまいります。
9		「脱炭素」という表現は「脱炭素社会」「脱炭素化」に変更したほうが良いのではないかと、脱炭素と書いてしまうと、2050年に本当に脱炭素となっていることが必要になる。表記は、国や東京都とあわせてほうが良い。	「脱炭素」の表現について、国や都の表現も参考に修正いたします。
10		現在の環境像は、20年以上使用している環境像であるため、変更するのは大きなことであり、理由が必要。また、広く市民に問うようなアプローチも必要ではないか。	環境像については複数案検討し、アンケートで調査する方向を想定しております。
11		次期環境基本計画の環境像はその時代の課題に対応して変えていくことはいいことだと思う。	
12		環境像は標語であるため、子どもでも分かるものが良い。	
13		環境像の事務局案について、「みんなでつくる」「みんなで未来につなげていく」としたい。	
14		現行の環境像「人も自然もいきいきする環境都市」について、最近自然の怖さを感じる機会が多く、自然がいいきいには引っ掛かりを感じる。事務局案では、府中市が何に力を入れていくのが見えない。	
15		環境像は、SDGsを目指していく中で、「みんなで目指そうSDGs」とか、抽象的な表現でとして、基本方針で具体的に示してはどうか。	
16		環境像は、アンケートではなくSNSや広報などで幅広く聞いてもよいのではないかと、最後に「府中」とつけないければ府中を感じられないのではなく、言葉を聞いただけでわかる府中らしいものでなければ、言葉遊びで終わってしまう。	
17		環境像は標語であり、基本方針に影響があるとは思えないため、投票方式にしてはどうか。	
18		アンケートでは、環境像のフレーズだけでなく、取組について、聞いてはどうか。	基本施策の優先順位や他に優先すべき施策、実施主体ごとにどのような取組ができるかを問う方向で検討しております。
19		事務局で、現在実施している事業、これから実施できそうな事業、将来的に実施できそうな事業を分類整理すると、よいのではないかと。	本日の資料で、委員の方々からいただいた施策案を基本施策ごとにまとめております。

20	3.議題	計画の振り返りは、計画に掲載する現状分析の箇所に使えるまとめの文章、端的に内容がすぐわかる文章にしてもらいたい。	今後、資料作成の際、参考とさせていただきます。
21		資料8(近隣市と温室効果ガス排出量の比較)について、稲城や日野市、国分寺など隣接市は全て示すべき。単位(t-CO2)にeqをいれる必要がある。	比較対象に左記の隣接市を追加いたしました。
22		資料8(近隣市と温室効果ガス排出量の比較)について、廃棄物部門の分析を加えるべき。	廃棄物部門における二酸化炭素排出量は、燃やすゴミに含まれる石油由来の廃棄物の処理について計上されることから、近隣各市の燃やすゴミの中に含まれる石油由来の廃棄物の含有割合によって、その数値が異なります。
23		資料8(近隣市と温室効果ガス排出量の比較)について、単位(t-CO2)は「t-CO2eq」と修正する必要がある。	単位については、市民に分かりやすくするために「t-CO2」とすることを考えております。
24		温室効果ガスと二酸化炭素排出量の使い分けは正確にすべき。	文章中の温室効果ガスと二酸化炭素の使い方は適切に見直します。